

# AP1810W LAN ポート マッピング

## 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[設定](#)

[AP LAN ポートに RLAN をマッピングして下さい](#)

[AP イーサネットポートの LAN ポート データのローカル スイッチングのための WLC 例](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

## 概要

この資料に AP1810W のローカル外部無線 LAN ポートの VLAN にイーサネット ポートマッピングを設定する方法を記述され、トラフィックをローカルでブリッジするために Access Point ( AP )、また中央切り替えでワイヤレス LAN コントローラ ( WLC ) で設定例を提供します。

## 前提条件

### 要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- トランクの使用の AP および WLC をサポートするトランキングおよびスイッチポート設定の基本的な知識。
- 統一されたワイヤレス LAN コントローラの動的インターフェイスおよびリモート LAN 機能 ( RLAN ) の使用の基本的な知識。
- 他の配備トピック 情報に関しては詳しい製品情報 [andCisco 1810W 配置ガイド](#)のための [Cisco AP1810W データシート](#)を参照して下さい。

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- コードバージョン 8.2.130.0 をサポートすることができる Cisco Unified ワイヤレス LAN コントローラ\*
- Cisco AP1810W ワイヤレスアクセスポイント

\*It は *AP1810W* を使用するとき強く推奨されています *8.2.130.0* をインストールするために

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな ( デフォルト ) 設定で作業を開始して

います。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

## 背景説明

Cisco AP1810W デュアル バンド アクセス ポイントによっては次世代 AP で、AP702W が成功します。それは小さい形式要素の外部ギガビットイーサネットポートと 802.11n/ac ワイヤレスを提供するためにワイヤレス機能を結合し、寮のようなエリアの配線されたソリューションはおよびホテルの部屋またはどこでもワイヤレスおよびローカルによって配線される接続 オプション役立ちます。1810W は 3 つの LAN ポートを、またそのうちの一つ提供します Power over Ethernet ( PoE ) 機能を提供します。

## 設定

注 :

- AP1810W の LAN ポート マッピングを設定するプロシージャは AP702w と異なっています。このプロシージャは AP1810W のためだけに有効で、AP702w と混同するべきではありません。
- AP1810W の LAN ポートに接続されるデバイスのためのトラフィックのローカルブリッジはローカルモードをサポートしません。AP1810W がローカルモードで設定される場合、LAN ポート データは RLAN に出カ インターフェイス マッピングに基づいて WLC で中央に切り替えられます。AP の LAN ポート データのローカルブリッジは AP が FlexConnect モードにある、RLAN はローカルスイッチングで設定されます場合サポートされ。ローカルモードの LAN ポートの Cisco バグ ID [CSCva56348](#)- AP1810W サポート ローカルスイッチングを参照して下さい。

1810W のポートに VLAN マッピング設定は最初に WLC の RLANs の設定を必要とします。WLC の RLAN エントリが AP のイーサネットポートに適用される論理的な定義を作成するのに使用されます。各 LAN ポートは同じまたはユニークな RLANs に、それぞれマッピングすることができます。AP1810W の LAN ポートに接続されるデバイスのためのトラフィックは AP イーサネットポートで- RLAN 設定で処理される制御ローカルでブリッジされるか、または WLC で中央に切り替えることができます。ローカルモード AP1810Ws のためのすべての LAN ポートトラフィックは WLC で中央に切り替わります。

メモとして、AP スイッチポートのトランク の 設定を正しいです確認すれば、適切な VLAN は定義され、許可されます。また Flexconnect AP のための FlexConnect VLANサポートおよび VLAN マッピング情報が設定前に正しいことを確認して下さい。AP の VLANサポートおよびネイティブVLAN設定が正しくない場合、クライアント データの不適切な処理という結果に終るかもしれません。

## AP LAN ポートに RLAN をマッピングして下さい

RLAN を AP LAN ポートにマッピングするために、これらのステップを完了して下さい:

1. WLC の RLAN エントリを作成して下さい。
2. RLAN のクライアントトラフィックが WLC で中央に切り替わるか、または AP のイーサネットポートでローカルで繋がるかどうか選択して下さい。
3. RLAN がマッピングするある特定の LAN ポートのトラフィックが AP でもしローカルで切り替われば場合、RLAN の FlexConnect ローカルスイッチングを有効にし、VLAN ID を供

給して下さい。

4. AP グループを作成して下さい。
5. AP グループに 1810W を追加して下さい。
6. マッピングされる AP グループに RLAN を追加して下さい。
7. AP グループの RLAN に LAN ポートマッピングを設定して下さい。

注: FlexConnect ローカル スイッチングが RLAN で有効になるが、AP がローカル モードにある場合、LAN ポート データは RLAN がマッピングされる 動的インターフェイスに中央に WLC をセットします。

## AP イーサネットポートの LAN ポート データのローカル スイッチングのための WLC 例

次の手順を実行します。

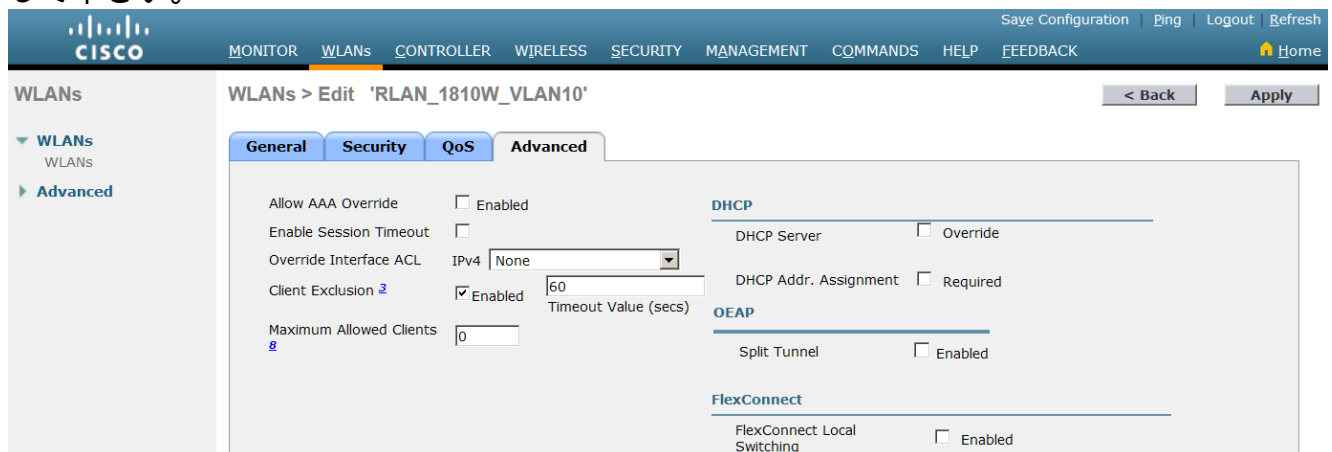
1. WLC の RLAN を作成して下さい。 [Apply] をクリックします。



The screenshot shows the Cisco WLC configuration interface for creating a new RLAN. The page title is "WLANs > New". The "Type" is set to "Remote LAN". The "Profile Name" is "RLAN\_1810W\_VLAN10". The "ID" is set to "7". There are "Back" and "Apply" buttons.

注: MAC フィルタリングは新しい RLAN が作成される時デフォルトで有効になります。使用されないディセーブルにすることを忘れないで下さい。

2. 作成される、RLAN をクリックして下さい。RLAN を有効にし、Advanced タブをクリックして下さい。



The screenshot shows the Cisco WLC configuration interface for editing an existing RLAN. The page title is "WLANs > Edit 'RLAN\_1810W\_VLAN10'". The "Advanced" tab is selected. The "Client Exclusion" checkbox is checked. The "DHCP" section has "DHCP Server" and "DHCP Addr. Assignment" checkboxes. The "FlexConnect" section has "FlexConnect Local Switching" checkbox. There are "Back" and "Apply" buttons.

3. FlexConnect ローカル スイッチング チェックボックスをチェックして下さい。VLAN ID フィールドでこの RLAN が AP で LAN ポート データをローカルで マッピング する VLAN ID を入力して下さい。変更を保存するには [Apply] をクリックします。

General Security QoS **Advanced**

Allow AAA Override  Enabled

Enable Session Timeout

Override Interface ACL IPv4

Client Exclusion  Enabled  Timeout Value (secs)

Maximum Allowed Clients

**DHCP**

DHCP Server  Override

DHCP Addr. Assignment  Required

**OEAP**

Split Tunnel  Enabled

**FlexConnect**

FlexConnect Local Switching  Enabled

VLAN Id

注: FlexConnect ローカル スイッチングが RLAN で有効になるが、AP がローカル モードにある場合、LAN ポート データは RLAN がマッピングされる 動的インターフェイスに中央に WLC をセットします。注: ローカル スイッチングが RLAN で有効になる場合、LAN ポート データは Advanced タブで供給された VLAN ID に常にマッピングされます。

APSpecific Flexconnect VLANサポート マッピングが AP で、または Flexconnect グループレベルで設定されれば、**RLAN** で設定された VLAN ID は常に優先します。どんなに AAA 上書きするが RLAN および RADIUS で送信すれば仕様 VLAN マッピングを有効になる場合、その value は RLAN の VLAN ID 値に優先します。

4. AP グループを作成し、グループに WLAN タブの下で RLAN を追加して下さい。適切な RLAN が追加されたら 『Add』 をクリックして下さい。

Add New

WLAN SSID

Interface /Interface Group(G)

SNMP NAC State  Enabled

Add Cancel

WLAN ID	WLAN SSID(2)(6)	Interface/Interface Group(G)	SNMP NAC State
---------	-----------------	------------------------------	----------------

注: RLAN ポート マッピングの AP レベル 設定は現在サポートされません。ただし、GUI に AP レベルでポートを有効または無効にするセクションがあります。そのどの変更でもグループレベルを無効にし、デフォルトで去る必要があります。

5. AP グループのポート/モジュール タブをクリックして下さい。

WLANS

▼ WLANS  
WLANS

▼ Advanced  
AP Groups

Ap Groups > Edit 'APGroup\_1810W\_LAN1\_V10'

General | **WLANS** | RF Profile | APs | 802.11u | Location | Ports/Module

Apply

**LAN Ports**

LAN (4/5)	ENABLE	POE	RLAN
LAN1 <a href="#">Z</a>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	None
LAN2	<input type="checkbox"/>		None
LAN3	<input type="checkbox"/>		None

**External module 3G/4G**

LAN	ENABLE	RLAN
Module	<input type="checkbox"/>	None

6. 望ましい LAN ポートを RLAN にマッピングし、『Apply』をクリックして下さい。

WLANS

▼ WLANS  
WLANS

▼ Advanced  
AP Groups

Ap Groups > Edit 'APGroup\_1810W\_LAN1\_V10'

General | **WLANS** | RF Profile | APs | 802.11u | Location | Ports/Module

Apply

**LAN Ports**

LAN (4/5)	ENABLE	POE	RLAN
LAN1 <a href="#">Z</a>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	RLAN_1810
LAN2	<input type="checkbox"/>		None
LAN3	<input type="checkbox"/>		None

**External module 3G/4G**

LAN	ENABLE	RLAN
Module	<input type="checkbox"/>	None

注：

、PoE は- LAN ポート 1 のために... サポートされ、イネーブルまたはディセーブルである場合もあります。 PoE を必要とするあらゆるデバイスに関しては (たとえば、電話をかけます)、LAN1 を使用し、AP グループの PoE を有効に して下さい。

- Cisco バグ ID [CSCva90690](#) を- 1810W LAN ポート割り当てローカル スイッチングの非認証デバイストラフィック参照して下さい ( 8.2.130.0 ) 固定される

## 確認

ローカル スイッチングがはたらくかどうか確認するために、AP のスイッチの MAC アドレステー

ブルをチェックする `show mac address-table dynamic` コマンドを入力すれば接続されたクライアント MAC アドレスを確認するために適切なポートおよび VLAN で学ばれます。

ローカル スイッチングが RLAN で有効になるとき LAN ポート クライアント データトラフィックが中央に切り替えられたら、FlexConnect VLAN サポートおよび VLAN マッピング コンフィギュレーションが AP で正しいことを確認して下さい。

## トラブルシューティング

現在のところ、この設定に関する特定のトラブルシューティング情報はありません。